

就職活動 事前指導レジュメ

進路部

4年生で、学校の斡旋就職を希望する人は、就職活動についての指導を受けることになります。今年度は新型コロナウイルスの影響で進路指導ができないので、事前にレジュメを配布します。学校再開後に進路指導を開始しますが、特に卒業後就職を希望する人はそれまでによく読んでおいてください。

1、就職の方法

卒業後に就職を希望する人は、以下のパターンがあります。

① 学校斡旋就職

ハローワーク(公共職業安定所)から学校に届いた求人票を見て、希望の会社を見学し、就職試験を受けて内定(就職の決定)をもらうものです。

② 縁故就職

今働いているアルバイトで正社員として雇ってもらったり、知り合いの会社に雇ってもらったりと、学校やハローワークから申し込まないで就職することです。

③ その他

アルバイトや派遣社員など非正規雇用などです

※②と③については、学校では特に進路の指導はありません。



自分がどのパターンで進路活動をするか、考えておいてください。

(以下、①の学校斡旋就職を希望する人について説明していきます。)

2、就職活動の流れ

1 企業からの求人票の公開

7月1日以降

- ・保護者や担任、進路担当の先生との相談
- ・企業に関する情報収集
- ・職場見学（応募前にどんな会社か確かめるために行います）



2 受験する企業の決定

- ・3者面談等を行います。



3 応募書類の作成、面接練習

- ・主に1学期の終わり～夏休み中にかけて行います
- ・全国高等学校統一応募書類（いわゆる履歴書。決められた用紙です）の作成



4 就職試験の受験

9月16日以降

- ・採用選考開始期日（全国統一ルールです）
- ・選考方法（学科試験、作文、面接、適性検査、健康診断など）
- ・学校への報告（報告用紙に記入します）



5 結果通知

※選考方法の種類は

- 学科試験**：企業が必要な人を採用するため、必要な知識や能力をもっているかを判断するものです。
- 作文**：応募者の文章力、表現力などを見るために実施されます。作文のテーマは、応募者の仕事に対する意欲や希望など、面接で聞かれる内容と重なることもあります。
- 面接**：ほとんどの企業の採用で行われます。その仕事に向いているかや能力を知るために実施します。
- 適性検査**：その仕事をしていくうえで適性があるかを検査します。

3、心構え、準備しておくことなど

- 7月1日から求人票を見ることができですが、それまでに自分がどんな仕事をしたいのか、何に向いているのか、などしっかりと考えておいてください。家の人や先生など、大人に相談するのもいいと思います。
- 面接練習や履歴書の作成は、時間がかかります。粘り強く、強い意志をもって取り組んでください。
- ほとんどの企業で面接試験があります。また、履歴書には顔写真を貼付します。日ごろから髪型など身だしなみに気を付けましょう。
- 会社見学や就職試験はスーツを着ていきます。全員

スーツ

白のワイシャツ

革靴

かばん(ビジネス用)

ネクタイ(男子)

を買っておきましょう。一式揃えると、安くてもだいたい3万～5万円ほどかかります。今からそのお金を

準備しておいてください。

- 健康診断の内容は調査書に載ります。必ず受けるようにしてください。また、視力について言われた人は、メガネ等を用意しておいてください。

※11日に送った「進路希望調査」に記入し、最初の登校日に持ってきて担任に提出してください。